

## 平成30年度 学校経営計画書

石川県立輪島高等学校
学校長 赤田 英明

### 1 教育目標（目指す生徒像）

グローバルな視野を持ち地域に貢献できる自立した社会人の育成(グローバル人財)

《 校 訓 》

- ① 誠実：あたたかい心のふれあいを大切に、自分に正直に生きる
- ② 覇気：困難から逃げず、高い志を掲げ自信をもって最後まで敢然と進む
- ③ 努力：能力を最大限に発揮し、創意工夫しながら、たゆみなく努力する

### 2 中・長期的目標（経営方針）

#### (1) 学校の現状(地域等からの要望)

- ① 生徒の多様な進路志望や学力差に対応し、かつ、将来地域に貢献できる資質を涵養するための指導が求められている。
- ② 生徒の主体性を高め、規範意識を醸成し、自立した社会人としての資質を養成するための指導が求められている。
- ③ 産・官・学界の連携のもと、恵まれた地域資源を活用し、地域全体の教育力向上にも資する教育活動が求められている。

#### (2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 自他の個性を尊重し、主体的に地域と関わり、グローバルな視野を持って積極的に地域に貢献しようとする意識を高める。
- ② 習得した基礎的基本的な知識・技能を生かして思考を深め、判断し、適切に表現・実践できる能力を養成する。
- ③ 普通科は論理的思考力、総合学科は総合的実践力を育み、両科生徒が切磋琢磨して互いが持つ潜在能力を補完し向上する。

#### (3) 教職員・学校組織等の望ましい在り方

- ① 学校長の学校経営方針のもと、学校経営参画意識を持って、定量的分析に基づいた目標管理型の学校経営を推進し、組織的教育力を高める。
- ② 地域・保護者との連携を深め、課題に対して丁寧かつ速やかに対応し、開かれた学校経営を推進する。
- ③ 校外・校内研修によって学習指導や生徒指導における専門性を高め、両科教員が協働して学校全体の教育力を向上する。
- ④ ワークライフバランスを考え、多忙化改善の具体的取組を実践する。

### 3 今年度の重点目標

#### (1) 学びがあり進路実現できる学校

- ① 習熟度別授業、AL型授業を充実し、授業力を向上する。
- ② 生徒が主体的、能動的に学ぶ姿勢を育成する。
- ③ 3年間を見通した組織的な教科指導と進路指導の実践を図る。

#### (2) 人間力を向上できる学校

- ① 学校行事を通し、仲間を大切に、他者を思いやる心を育成する。
- ② 課外活動を通し、主体的、能動的に行動できる生徒を育成する。
- ③ 両科生徒が協働した事業を実施し、他者と切磋琢磨することにより自己研鑽できる生徒を育成する。

#### (3) 地域と共に成長できる学校

- ① 小中学校等との協働研究事業を推進する。
- ② 小中学校との生徒間交流事業を拡充する。
- ③ 実践的・探究的地域学習を充実し、地域貢献意識の向上を図り、地域と連携したグローバル人財を育成する。

#### (4) 多忙化改善を積極的に実現する学校

- ① ワークライフバランスを考えた教員の意識改革を図る。
- ② タイムマネージメントを生徒に意識させる学習指導、部活動指導の確立を図る。
- ③ 会議の縮減や行事の精選等による業務の効率化を図る。